



この章では、図面レイアウトや図面編集を行う際に必要な上部メニューに実装された機能を解説します。
⑤用紙サイズ選択⑥用紙ページ切替⑦自動センタリング⑧P-CATCHの解説を行います。

①汎用CAD ②図面インポート ③引出線 ④印刷

⑤用紙サイズ選択 ⑥用紙ページ切替 ⑦自動センタリング ⑧用紙内画像コピー

⑨文字修正 ⑩2D図形 (配置・登録) ⑪図形グループ化 ⑫専用WEB2Dデータ

図面PRO レイアウト機能・拡張CAD・2D添景画像 (Web to Direct)

簡易断面 立面

リビングイメージ

外観イメージ

Plan ONE

編集画面の解説

用紙サイズ選択

印刷用紙 A3横 1/100

用紙サイズ選択は、印刷用紙の「用紙サイズと図面の大きさ」の組合せを選択する機能です。

用紙サイズと図面の大きさ

印刷用紙 A3横 1/100

無し 1/100

A1横 1/100

A2横 1/50

A3横

A4横

A4縦

- 印刷用紙サイズ : A4 横/A3 横/A2 横/A1 横、A4 縦
- 図面の大きさ : 1/100 ※プランナー自動作成図面は、全て 1/100 図面となります。
: 1/50 ※1/100 図面を 2 倍の大きさにした図面となります。

■印刷用紙 A3 横 (1/100) に平面図を 1/100 設定でインポートを行った場合の通常配置状態。

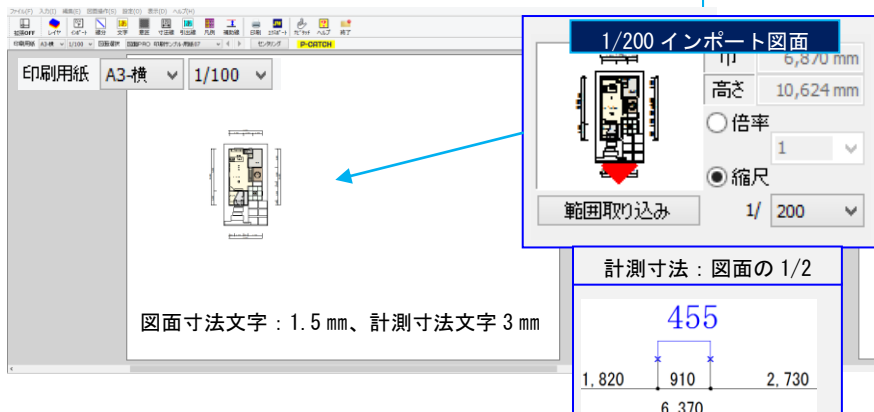


■印刷用紙 A3 横 (1/50) に平面図を縮尺 1/100 設定でインポートを行った場合の配置状態。



■印刷用紙の縮尺とインポート図面の縮尺の違いをご確認下さい。

■印刷用紙 A3 横 (1/100) に平面図を 1/200 設定でインポートを行った場合の配置状態。



■印刷用紙 A3 横 (1/50) に平面図を 1/200 設定でインポートを行った場合の配置状態。



■印刷用紙の縮尺とインポート図面の縮尺により計測寸法や文字の大きさが異なります。

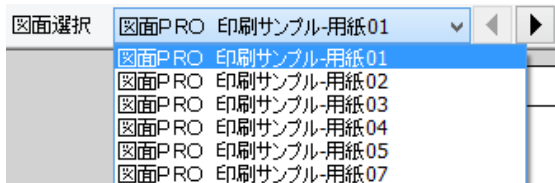
編集画面の解説 図面ページ切替え

図面PRO 印刷サンプル-用紙01

編集画面に読み込んだ図面のページ切替えは、「プルダウン」と「三角ボタン」で切替える事が可能です。

プルダウン

- 「図面名」をマウスで押すと図面名が一覧表示されますので切替えたい図面名を選択します。



三角ボタン

- 「三角ボタン」を押すだけで図面ページが切り替えられます。右三角が「次ページ」左三角が「前ページ」となります。



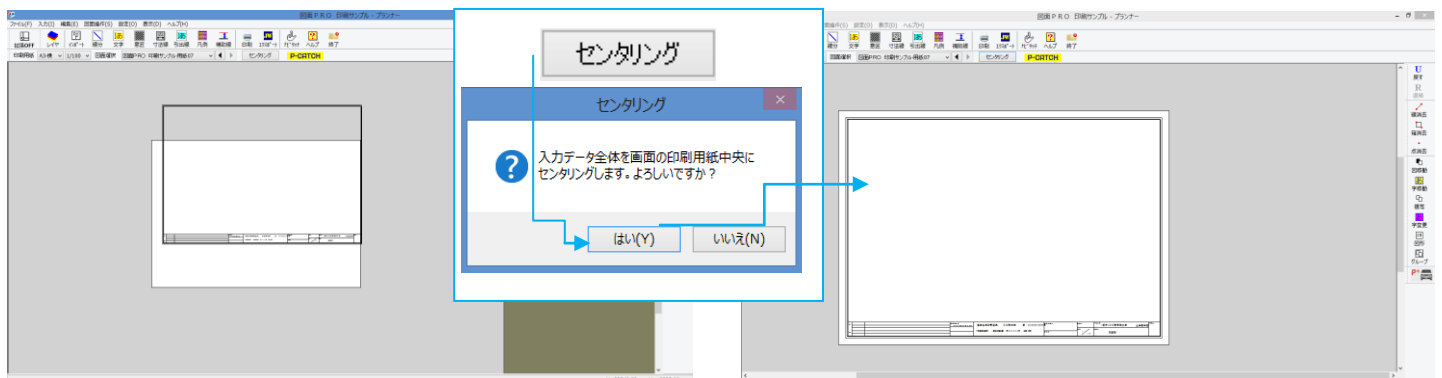
編集画面の解説 自動センタリング

センタリング

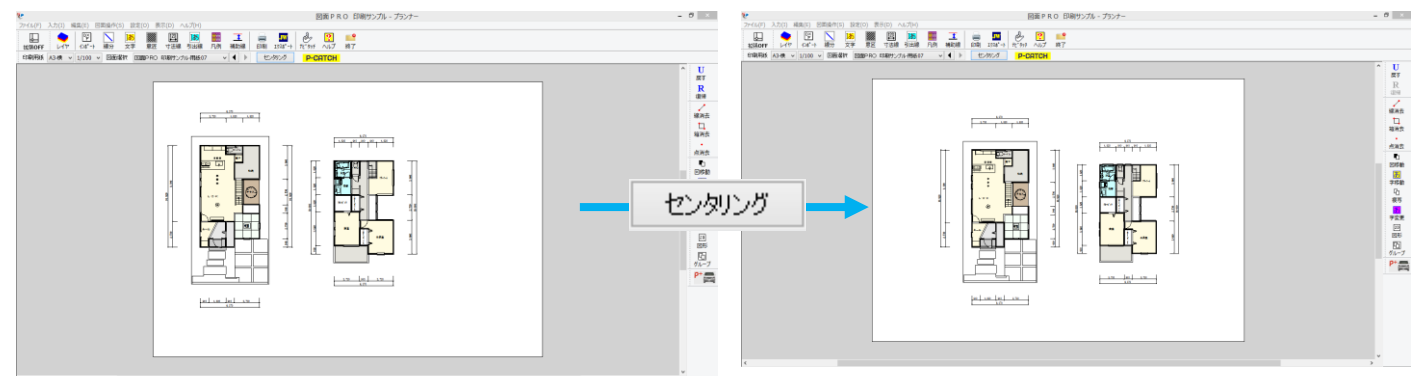
自動センタリングは、用紙内にある図面データの中心を基準として自動でセンタリングする機能です。

図枠を配置した場合

- 2D 図形から「図枠」を任意の場所に配置します。
- 「センタリング」ボタンを押すと用紙に合して図枠がセンタリングされます。



- 図枠が無い場合も同様に配置データの中心を基準にて用紙中央にセンタリングされます。



編集画面の解説

P - C A T C H

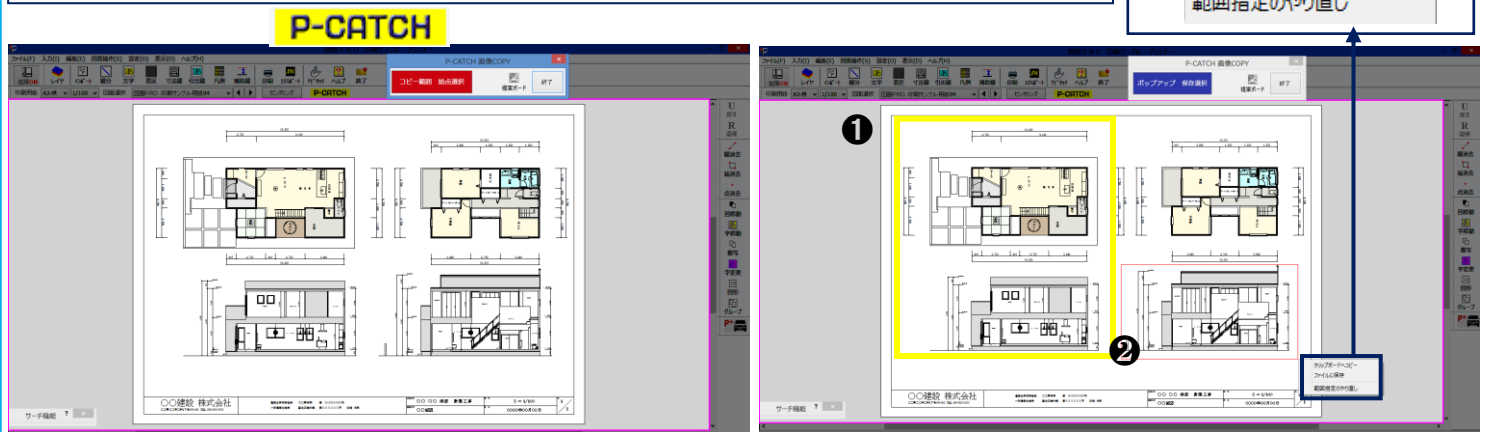
P-CATCH

P-CATCH（ピーキャッチ）機能は、図面レイアウトされた編集画面の領域を「画面コピー」や「画像保存」が出来る機能です。画面コピーした画像データをザ・提案ボードへの画像貼付けやマイクロソフトオフィスアプリへの画像貼付けなどスピーディーな資料作成が出来る便利機能です。

ザ・提案ボードへの画像貼付け

- 図面レイアウト画面から「P-CATCH」ボタンを押します。画面コピーする範囲（①②）を囲います。
- 「③クリップボードへコピー」を選択します。

③ クリップボードへコピー
ファイルに保存
範囲指定のやり直し



- 「④提案ボード」アイコンを押してザ・提案ボードを起動します。
- 提案ボードの用紙に「⑤貼り付け」アイコンを押して画像を貼り付けます。

- 「⑥終了」アイコンを押して元の編集画面に戻ります。



■P-CATCH のキャプチャー画像は、MS-office アプリにも同様操作で貼付けが可能です。

